



三小だより

令和5年度 三ヶ所小学校通信

No.26

令和6年
1月 12日(金)
文責：古賀正洋

明けましておめでとうございます

令和6年がスタートしました。

1日の能登半島での大きな地震や、2日の羽田空港での航空機事故など、大きな出来事が続いたスタートになりました。被災された方々に思いを寄せつつ、この後は穏やかな1年になることを祈りたいと思います。

子どもたちは、それぞれ、夢や希望をもって、新しい年を迎えたことでしょう。

今年の干支である竜は、どんな願いでも叶える玉（宝珠）を持つと言われていています。子どもたちの夢や願いが、しっかり叶う1年であって欲しいと思います。

10日（水）の始業式では、6年生の興梠大惺さんと飯干愛来さんが、今年の抱負を発表してくれました。

それぞれ、中学進学を前に、自分の生活を振り返り、文字をていねいに書く、少年団の練習を頑張るなどの目標を立てていました。きっと充実した日々を過ごし、良い春を迎えることでしょう。



善行児童表彰

五ヶ瀬町で青少年の健全育成を願い、活動を続けている組織「子どもを伸ばすかがみ会」では、他の児童の手本となる善い行いをした子どもを毎年表彰しています。

今年は、本校から3名が選ばれ、表彰されました。主な表彰理由と併せて紹介します。



○ 西村幸生さん

登校班長として、元気の良い挨拶や下級生のお世話が素晴らしい。

また、運動会の団長など、何事にも一生懸命取り組む。

○ 飯干愛来さん

登下校夜学校生活で下級生のお世話をよくする。委員会活動にも積極的に取り組む。福祉ボランティアで地域にも貢献。

○ 飯干夢華さん

規則正しく生活し、ボランティアや委員会活動にも自主的に率先して取り組む。福祉ボランティアで地域にも貢献。

この他にも、青少年健全育成功労者として、次の方が表彰されました。

○JA高千穂地区青年部 五ヶ瀬支部の皆様

○菊池初美さん ○坂本由美子さん

地域の“人”が“人”を育てる五ヶ瀬町。本当に素晴らしい「人材」があふれていますね。

受賞された皆さん、本当におめでとうございます。

市町村対抗駅伝大会

8日（月＝成人の日）に、宮崎市で行われた「第14回宮崎縣市町村対抗駅伝競走大会」に、本校から3人が「五ヶ瀬町チーム」の選手として出場し、カー杯の走りを見せてくれました。

1区＝長田翔有さん（6年） 9区＝藤高妃陽さん（5年） 11区＝西村幸生さん（6年）

大勢の観客の中、故郷のたすきをかけて走る緊張感は、私たちの想像以上だったと思います。それぞれが、観客の胸を熱くする激走を見せてくれました。3人の選手たちに拍手と感謝を贈りたいと思います。



